

## ZENSATO Monthly News

(全里マンスリーニュース)

2016年3月号 VOL.76.

2016年3月30日(水)(公財)全国里親会

### ◆理事会を開催

3月12日(土)、全国里親会の第2回理事会を開催しました。欠員となっていた副会長の選任、平成28年度の事業計画と収支予算、内部諸規程の制定などが議題です。

はじめに星野会長からあいさつがありました。

#### <あいさつ・要旨>

平成28年度は、まず事務局機能の強化に全力をもって取り組みます。各種規程なども見直し、コンプライアンスを高めていきます。

また、財務体質の見直しも急務となっています。長期にわたり助成金に頼って事業を運営して来ましたが、自らの足腰を強くして事業を行うことが必要です。地域の里親会の会員加入率の引き上げを図ることによって、15年計画への取り組み、里親会活動の活発化、そして法人事業の適正な運営の確保を目指していきます。

#### <議案>

##### 1. 副会長の選任

辻見氏(大阪里親連合会会長)が選出されました。

##### 2. 28年度の事業計画と収支予算計画

###### ①公益目的事業

里親制度に関する調査研究事業、里親の育成事業、里親制度の普及啓発に関する事業、全国里親会と各里親会・里親との連携事業、相談・指導事業、災害を受けた里親及び児童等に対する支援を行います。

###### ②法人の目的を達成するために必要な事業

事務局機能の強化、その他の事業としてJX里親家庭奨学助成への協力、里親賠償責任保険の加入依頼書取りまとめ事務等、厚生労働省への要望等、関係機関・団体等との連絡調整、日本フォスターケア協議会(JaFCA)への協力などを行います。この中で保険事業については内閣府に計画変更申請を行う予定です。

##### 3. 内部諸規定の制定及び改定

従来からの職員規程や給与規定等に加えて、新たに、定款に記載された規程 ①財産管理規程、②理事及び監事並びに評議員の報酬等の費用に関する規程、③評議員会運営規則、④評議員選定委員会の運営に関する規定、⑤理事の職務権限規程、⑥理事会運営規則、⑦運営委員会規則、⑧情報公開規程、⑨個人情報管理規

程、⑩個人情報保護誓約書、⑪全国里親会会員に関する規程、

・定款外の規程 ①倫理規程、②寄付金等取扱規程、③監事監査規程

について制定、改定を行いました。

運営体制を強化するため、経理事務、決算事務について税理士事務所に委託するなど、迅速かつ的確な運営を行うこととしました。

4. 公益認定等委員会からの指摘事項に対する回答について

公益認定等委員会から法人の運営組織及び事業活動に関する指摘について、個々に協議し回答書を作成、3月18日付で報告書を提出しました。

また、3月31日に評議員会を開催し、内閣府への報告書についての評価及び今後の法人運営全般について検討することとしました。

### ◆委託等推進委員会が調査報告書を発行

全国里親会に設置されている全国里親委託等推進委員会は、3月末に『平成27年度版 調査報告書』を発行しました。

27年度は①里親家庭の全国実態調査、②委託された子どもの情緒と行動の問題に関する調査、③里親リクルート調査の3本の調査を行っており、いずれも興味深い内容です。各里親会には数部お送りいたしました。少し予備がありますのでご連絡下さい。

### ◆専門委員会を開催

3月10日(木)、厚生労働省において「新たな子ども家庭福祉のあり方に関する専門委員会」の最終回が開催され、児童福祉法改正が3月29日に国会に上程されました。

### ◆家庭養護推進の15年計画

厚生労働省では、今年度から都道府県の策定した家庭養護推進15年計画をまとめ、施設、グループホーム、里親(ファミリーホームを含む)それぞれ3分の1にすることをしていますが、このほど全体計画の取りまとめが発表されました。

それによると、15年後の目標数値は本体施設47.2%、グループホーム23.3%、里親(ファミリーホーム含む)29.5%となっています。

### ◆子どもの家庭養育推進官民協議会が発足します

自治体と関連民間団体による「子どもの家庭養育推進官民協議会」が4月4日、発足する予定です。

全国里親会も民間団体として、この協議会に参加する予定です。